

「青森県の工業」（2020 年工業統計調査 青森県結果書）の概要

本結果書は、製造業の実態を明らかにすることを目的に、製造業の事業所を対象に、令和 2 年 6 月 1 日現在で実施された 2020 年工業統計調査の青森県分について集計し、「青森県の工業（2020 年工業統計調査 青森県結果書）」として取りまとめました。

1 調査の期日

令和 2 年 6 月 1 日現在（事業活動に関する調査対象期間は、令和元年 1 月 1 日から令和元年 12 月 31 日まで）

2 集計の範囲

日本標準産業分類に掲げる大分類 E－製造業に属する事業所(国に属する事業所及び従業者 3 人以下の事業所を除く。)を対象としている。

3 調査結果の概要

2020 年工業統計調査による本県製造業は、事業所数及び従業者数が令和元年に比べ減少し、製造品出荷額等も 2 年連続で減となったが、粗付加価値額が平成 30 年に比べ増加した。

○主要項目の状況（従業者 4 人以上の事業所）

項目	令和元年	令和 2 年	増減数	増減率
事業所数	1,377 事業所	1,342 事業所	▲ 35 事業所	▲ 2.5%
従業者数	57,586 人	56,877 人	▲ 709 人	▲ 1.2%

項目	平成 30 年	令和元年	増減数	増減率
製造品出荷額等	177,932,241 万円	172,710,576 万円	▲ 5,221,665 万円	▲ 2.9%
粗付加価値額	60,611,913 万円	61,238,933 万円	627,020 万円	1.0%

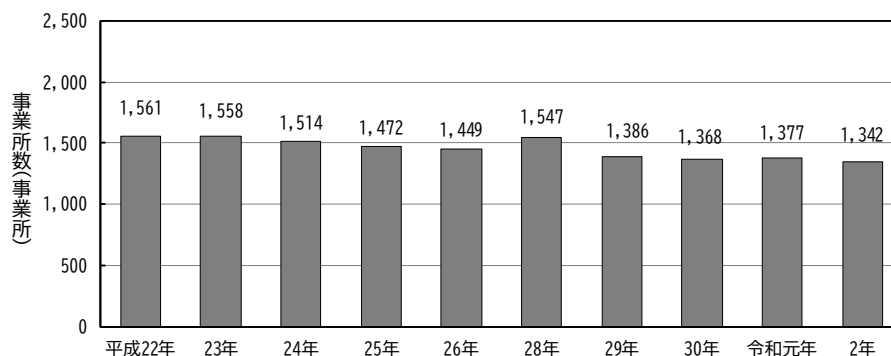
4 主要項目別の特徴

(1) 事業所数

事業所数は 1,342 事業所で、令和元年に比べ 35 事業所の減少(増減率▲2.5%)となった。

産業別では、全 24 産業のうち、非鉄金属(増減数 3 事業所)、電気機械(同 3 事業所)など 6 業種で増加し、食料品(同▲13 事業所)、木材・木製品(同▲6 事業所)など 14 業種で減少した。

図 1 事業所数の推移

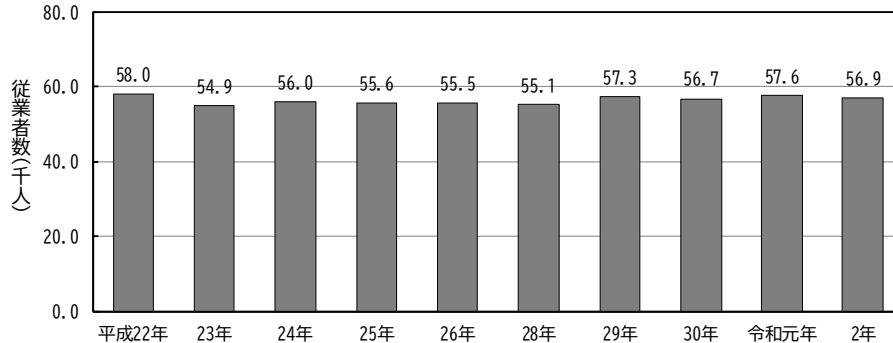


(2) 従業者数

従業者数は56,877人で、令和元年に比べ709人の減少(増減率▲1.2%)となった。

産業別では、非鉄金属(増減数211人)、電子部品(同113人)、印刷(同68人)など8業種で増加し、業務用機械(同▲402人)、繊維(同▲183人)、輸送用機械(同▲140人)など16業種で減少した。

図2 従業者数の推移

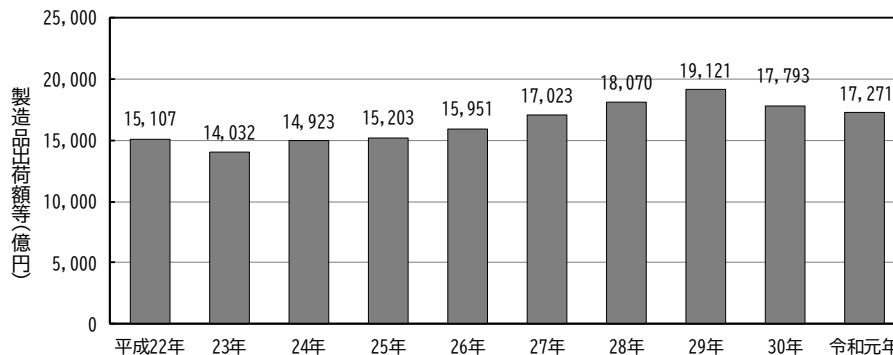


(3) 製造品出荷額等

製造品出荷額等は1兆7,271億円で、平成30年に比べ522億円の減少(増減率▲2.9%)となった。

産業別では、非鉄金属(増減額336億円)、金属(同21億円)、木材・木製品(同13億円)など10業種で増加し、電子部品(同▲459億円)、鉄鋼(同▲121億円)、業務用機械(同▲90億円)など12業種で減少した。

図3 製造品出荷額等の推移



(4) 粗付加価値額

粗付加価値額は6,124億円で、平成30年に比べ63億円の増加(増減率1.0%)となった。

産業別では、非鉄金属(増減額235億円)、食料品(同33億円)、化学(同16億円)など12業種で増加し、パルプ・紙(同▲77億円)、輸送用機械(同▲75億円)、電気機械(同▲72億円)など9業種で減少した。

図4 粗付加価値額の推移

